

# パラリンピックメダリストの部品を作った技術で あなただけの部品も作りませんか！

## 開発の背景

当社は、リオデジャネイロ・パラリンピック走り幅跳び 銀メダリスト 山本篤選手に使っていただいた、スポーツアダプターを製作した(株)名取製作所です！

開発当初は、部品が折れたり、曲がったり、そもそもが鉛筆書きのスケッチから始まりました。

皆さんのお困りごとは何ですか？錆びてしまう、折れやすい、重い、ちょっとだけ寸法が合わないそんな不具合から、速く走りたい、カッコいいものが欲しい、オリジナルなものが欲しいといった“想い”をカタチにします。

## より軽く より使いやすく

軽量化

重さは従来の製品の半分  
強度を保ちながらの軽量化に成功

カスタ  
マイズ

義足と健足の高さをアダプターで合わせ  
一人一人に最適の製品に

## “想い”をカタチに

陽極酸化で  
赤、青、ゴールド  
などに着色可

色

デザイン

自分好みの  
デザインで製作可

オーダーメイド  
カスタマイズ

チタン、アルミ  
など様々な材質に  
対応可

材質

マーカ

名前やマークを  
レーザーマーカ  
で、入れられます

興味をお持ちになられたら、こちらからご連絡ください⇒ ⇒



株式会社名取製作所  
埼玉県上尾市愛宕3-15-14  
湾岸ラボ：都産技研青海315号室

地方独立行政法人  
東京都立産業技術研究センター  
TOKYO METROPOLITAN INDUSTRIAL TECHNOLOGY RESEARCH INSTITUTE



# スポーツ用アダプター開発秘話

## 始めは鉛筆書きのスケッチでした

当社の主力商品は自動車などのワイパー部品です。スポーツ用義肢アダプターの開発当初は工業製品とアスリート向けスポーツ用部品との勝手の違いに苦労することも多くありました。最初に山本選手にお話をいただいた時は、実際の義足の部品を紙に鉛筆で書き写したものでした。図面がある製品を作って欲しい、ではなく図面が無い状態で「この形にこの部品を付けたいのだけれどどうしたらいいですか？」という話から始まりました。

## 選手の想いに応えて

パラアスリートにとって、義肢は記録に直結する大切な身体の一部です。一人ひとりにあったスポーツ用義肢でないと記録に大きく差がでます。アスリートは常に“最善”を追究しています。しかし、パラアスリートは数少ない既製品の中から組み合わせなければならず、そのためご自身にピッタリのものを使用するのは難しい状況です。必ずしもパラアスリートにとって“最善”ではない状況の中、当社では、要求を詳しくお伺いし、製作することで、一人ひとりに合った製品をカスタマイズし、東京都立産業技術研究センター様には“最善”となるような工夫に対する答えのアドバイスをいただきました。

## 名取製作所製作スポーツ用アダプターの特徴

- ・一人ひとりに合った寸法…板ばね+ソケットもしくは膝関節器具を合わせた高さが、使用される方にとって最適になるように、アダプターの高さを調節しています。
- ・軽さ+多くの荷重に耐えられる強度…強度計算したうえでチタン素材を使用しています。

## こんなことも

さらに軽量化したいと強く希望される山本選手の想いに応えたいと、当時150gあったアダプターを軽くし120gのものを製作しました。しかし強度が足らず、変形してしまったことがありました。しかし山本選手は限界が分かったと理解してくださり、我々も極限まで“最善”を追究する山本選手に感銘を受けました。

## パラリンピックメダリストの部品を作った技術であなただけの部品が作れます！

当社には、軽くて硬い素材で形を作り上げる事ができる長年の実績と経験、技術と人財が揃っています。

スポーツ用部品は使用される一人ひとりの寸法に合わせて製作するため、①オーダーをいただき、②ご相談の上形状などを決めさせていただきます。また、③アルミ素材やカラーなどそれぞれのご希望に最適な形状・素材・カラーでの製作も可能です。ご希望やアイデアなどがありましたら、ぜひお問い合わせください。